

第48回全国児童作品展応募作品



辰川小六 浜本 健太



荒神小一 岩崎 慧



宮原小二 道田 由佳理



書の部で特選を受賞した大澤寛奈さん(辰川小2年)



辰川小三 浜本 かおる
書道の部 佳作



辰川小五 新尾 葉月
書道の部 佳作

去る一月、京都西本願寺で行われた、御正忌報恩講奉賛第四十八回全国児童作品展に、西教寺日曜学校から六名が応募しましたところ、応募総数八、六〇二点中、大澤寛奈さんが書の部で特選(各学年一人)を受賞し、本願寺での受賞式に招待されました。さらに書の部佳作(各学年五人ずつ)に新尾葉月さん、浜本かおるさんの二名が選ばれました。私(編集者・日曜学校の先生でもある)は、子供たちが一所懸命に書(描)いてくれた作品を応募してくれただけで十分うれしいのですが、三人も選ばれてしまったのを見ています。

広島で帰敬式

―法名の内願も可能に―

昨年五月から、帰敬式(おかみそり)が別院や一般寺院でも可能となりました。ご存知の通り、京都の西本願寺以外では(特別な場合を除いて)行えませんでした。また、特定の法名(真宗では「戒名」といけません)を希望される方は、帰敬式の二ヶ月前までに、所属寺院を通して申請されれば、規定に基づき、法名の内願が認められるようになりました。さっそく広島別院では十二月十三日に行われました。とはいえ一般寺院では、まだ住職継職などの大きな法要の場合に限られ、またご門主の「お手代わり」は本山より出願わねばならず、現場の住職が日常的にというわけにはいかないようです。